

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 その他水系 横浜川12 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング 名		Bor. No. 2		調査位置		広島県安芸郡坂町地内						北 緯		34° 20' 50.8111″							
発 注 機 関		広島県西部建設事務所				調査期間		2019年 5月 9日 ~ 2019年 5月 10日				東 経		132° 30' 18.1354″							
調 査 業 者 名				主任技師		現 場 代 理 人		コ 鑑 定 者		ボーリング 責 任 者											
孔 口 標 高		T.P. 16.12m		角 度		180° 上下 90° 0°		方 位		北 0° 270° 西 90° 東 180° 南		地盤勾配		鉛 直 90° 26°		使用機種		試 験 機		東邦D1-C	
総 削 孔 長		5.00m										エンジン		ヤンマーNFD-12		ポン プ		東邦BG-3C			

標 尺	標 高	深 度	現 場 土 質 名 (模様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 調	相 対 密 度	相 対 時 代 名	地 質 時 代 名	記 事	孔 内 水 位 ／ 測 定 月 日	標 準 貫 入 試 験										試料採取		室 原 位 置 試 験	削 孔 月 日					
												深度－N値図						N 値	深 度 (m)	100mmごとの 打撃回数			打撃ごとの貫入量			50 回 の 貫 入 量	自 沈 時 の 貫 入 量	深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法
												0 ～ 100	100 ～ 200	200 ～ 300																
1				礫泥じり砂		暗褐色		rd3	新生代第四紀	深度0.1m以浅に植物根あり。 φ60mm以下の垂角へ角礫をわずかに混入する。 一部で強風化花崗岩の軟質玉石を含む。 基質はシルト質中粒～粗粒砂で、やや締りが良い。含水は少～中位。	05.19 0.76		13	1.13 1.43	4 5	3 5	6 13	13 300												
2	14.12	2.00		強風化花崗岩		褐灰				花崗岩の強風化部（軟岩I）。岩組織明瞭な片～短柱状コア主体。ハンマー打診で金属音～濁音を発する。概ね亀裂は密着し一部2mm程度開口。風化は亀裂面沿い。（1）部			167	2.14 2.24	50 50	50 50	50 50	50 90	90											
3	13.52	2.60		花崗岩		褐灰			中生代白亜紀	花崗岩の弱風化部（軟岩II）。岩組織明瞭な片～長柱状コア主体。ハンマー打診で金属音を発する。概ね亀裂面は密着し、一部がわずかに開口する。風化は亀裂面沿いに弱く受ける。深度3.00～3.06mのN値50/6は亀裂沿いの局部的弱部の測定値。（2）部			250	3.00 3.06	50 50	50 50	50 50	50 60	60											
4													4.00	貫入不能			50 0													
5	11.12	5.00											5.00	貫入不能			50 0													